

野球場の整備コンセプト

- 本市初の本格的な野球場の整備
- スポーツを通じた交流が育まれる施設
- 安心してスポーツに親しめ、市民が誇りを持てる施設

野球場の基本機能

<フィールド>

- ・堺市初の本格的な野球場として、高校野球夏季予選大会や社会人野球全国大会予選、プロ野球2軍戦などの高い競技レベルの試合が行えるよう内野黒土、外野天然芝、両翼100m、センター122mとします（プロ野球公認規格）。

<スタンド>

- ・観客収容人員は5,000人とし、内野スタンド席3,000席、内野芝生席1,000人、外野芝生席1,000人とします。
- ・日差しが強い日や雨天時に試合観戦できるようバックネット裏に屋根を設置します。
- ・大会関係諸室はバックネット裏1階部分に設置します。
- ・利用者諸室（更衣室、トイレ等）は1塁側、3塁側のスタンド1階にそれぞれ設置します。
- ・2階には大会開催に対応するため、チケット売場や売店スペース、トイレ等を設置します。
- ・各種大会利用、選手の安全性や試合進行をスムーズに行うために、屋内ブルペンを設置します。

<設備>

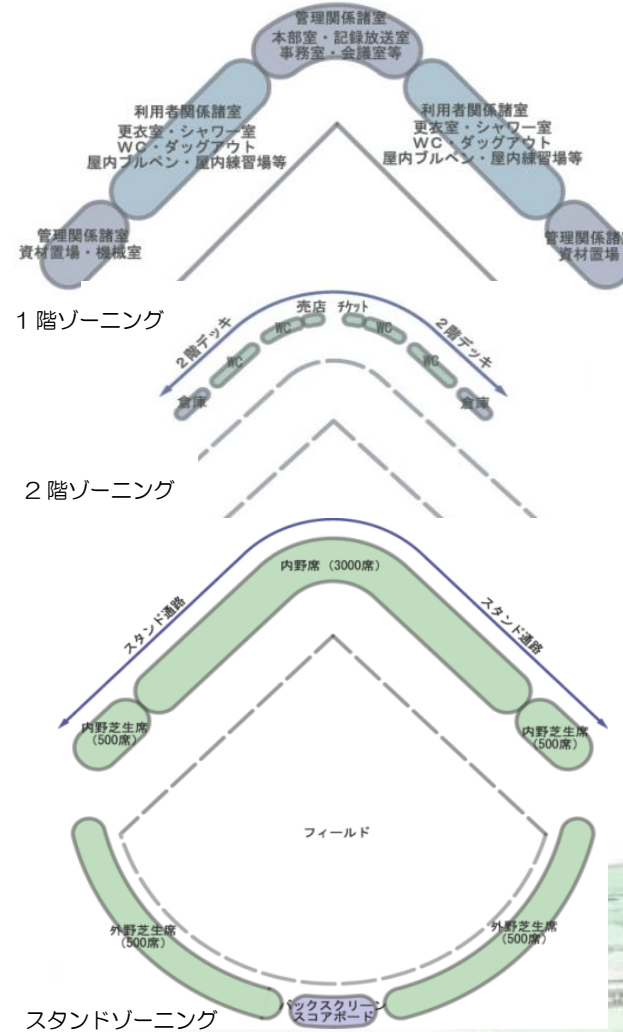
- ・ナイター設備については、公園周辺に影響を与えない照度とします。
- ・防球ネットは場外飛球等を考慮した高さを設定し、公園利用者の安全を確保します。
- ・放送設備については、周辺環境に影響を与えない設定を行います。

<その他>

- ・車いす観覧スペースの確保や、階段、スロープ、トイレ等についても誰もが利用しやすいユニバーサルデザインに配慮した施設整備を進めます。

施設計画イメージ図

現況地盤を活かし、フィールドの地盤レベルを球場周辺の地盤レベルより低く設定し、内野スタンドの建築高さを相対的に抑えます。



野球場のイメージパース※



公園全体のイメージパース※

※本図は参考イメージです。今後の設計において詳細な検討をすすめてまいります。